

一般質問



結城 力

【12月議会】

1. 橋杭岩崩落について

(1) 橋杭岩の現状調査とパブリックコメントの実施を提案する。

2. トレス市との友好都市協定締結による今後の町の取り組みについて

3. 行財政改革と行財政運営について

(1) これから実施する、行財政改革を成功させるために必要なことは、(2) 行財政運営を適切に行うために必要な視点は、



トレス市長との懇親会



橋杭岩



和田 良太

(1) 台風12号で我が串本町は大きな被害が出なかった。ライフラインの水道施設が断水せず、送水できたことは町民にとっては相当よかったんじゃないかと普通水道の栓を開けば水が出るのが当たり前と思うことも、那智勝浦町の市野々の友達とに見舞いにいくと水道が来ないということは送水が来ないよりも辛いと言っていました。水道課の皆さんは2日3日と寝ずに送水の配電盤が壊れその中消防ポンプとか自家発電をまわしての送水をして断水することがなかったことに感謝しています。また、水道の本体施設に対して新しく古田地区の高台にいろいろと議論があったが移設したことがよかったと思う。答：災害の後各首長に電話をして何が必要ですかと言うと即座に水が欲しいという話がありました。そして給水車をすぐ走らせました。水道というのは町民にとつたら大変重要なものであると改めて感じるものであると答えます。施設を高台にあげていったということは大正解と思う。(2) これからの町営住宅の建設については高齢者共同住宅を各地区に建設してはどうかと、なぜ必要か。65歳以上の人口7000人のうち一人暮らし21200人中には余裕のある人、国民年金、補助を受けて生活している人も少なくないと思

思う中、一軒家単独で生活すると電気、ガス、水道、電話というのは結構お金がかかる。そこで食卓、風呂、談話室は共同、寝室は別という住宅。経費が安く済むものもあるが一人で暮らすのは寂しいという話もよく聞く。また津波の被害に遭わない地域に高齢者住宅を造っていくというのはいくら計画していてもいいのではと思う。答：食事をつのどろでやれば会話も生まれると思うが、そういうのに参加しにくい難しい問題も出てくると思いますが、次の前地住宅の協議会の中で話しさせてもらいます。(3) 高速道路の早期推進ということで、この前の12号台風の熊野川の災害による168号線の通行止め、我が町も台風の越波による42号線の通行止めなど災害がおきると孤立間違ったこの地方、また津波想定18メートルと言われるおり、高速道路が避難場所といえる。高架道路つくると海岸のそばに家がある中、避難道路を造りといってもどれだけののが出来るのか。民家の近くに高架の橋桁を造ってあります。まあこの話は我々末端の議員がここで言ってもどうしようもないですが、答：今こそ国会議員の先生に要望をあげていこうと思っています。奥を通らないう海岸線でもみんなが避難する形をとるように国会の議員に陳情したいと思。 (4) 廃校舎の利用方 (5) 今回退職者の多い中、次の12月議会から新しい課長の下、予算を組むべきという質問をした。



水口 崇

\* 防災対策・危機管理

高速道路の取り付け道路工事用道路の保存 町長 出来る範囲で取り付け道路道を払い下げてもらう。

\* 新病院内(サーバー室)に役場の外部記憶装置を設置 課長 高台の耐火金庫にバックアップ媒体を職員が搬送している。

\* 田辺市1300万の予算を付け大塔庁舎にバックアップ機能を設置。串本もデータの重要性を認識して頂きたい。

\* 新串本病院

「より良い医療の提供は健全な経営にある」 事業管理者と職員の意識改革と経営改革 串本病院の使命と未来像 町長 一層の近畿大学との信頼関係を築いていく。

\* 台風12号の経済対策(紀南全域での対策) 同じ県民身

内の方が被災している、東日本大震災の時のように義援金を集めては、町長 串本も被災を受けている。町を挙げてと言う行動はしない。県に任す。 \* 近隣町村は、義援金集めを行っています。

\* 教育現場

学校給食実施が県下最後となった理由(合併後、新宮市・田辺市・白浜町・和歌山市が給食を実施)串本町は、食育への取り組みが非常に低い町である。

\* 教育レベルの向上

「学問は人間の生活を豊かにする手段である」(ラッゼント Fazio) 全国教育レベルランキング串本142/1947 教育予算を増やし教育環境の向上を目指す。 町長 一生懸命に教育に取り組んでいく。

教育委員会

もっと高いレベルに行ってほしい。生き抜く力(危険察知能力)最も大切なのは、人が死なないことを教える教育。教育委員会 自主的に判断できる能力を養っていく。

\* 国際交流(映画会)

行政の映画制作からの撤退 民間に任すべきである。(秋月達郎・本「海の翼」)



漆畑 繁生

○避難指示、避難勧告について

串本町地域防災計画には、古座川の氾濫については月野瀬、相瀬に計測地があり、避難指示、避難勧告を出す事になっているが、田原川についてはその基準はなく、今回の台風12号において自主避難をしました。町として串本町地域防災計画に田原川の氾濫基準を盛り込むよう指摘しました。

○職員採用について

串本町行財政診断書には、財政状況に過度に左右されずに定期的に採用すべきとあり、19人辞め13人も雇ったければ、将来的に平均年齢が高くなり組織の硬直化になり、辞める職員が少ない年には採用できない事にもなりかねない。単年度での多数の職員採用を

ひかえ、毎年定期的に採用すべき。

○串本地区活性化計画について

処理加工、集出荷貯蔵施設に総工費8億1400万、うち4億700万町費。この施設をいかす漁業関係の所得向上の年次別数値目標をたてるべき。



田原川氾濫の跡